



これを最後まで読めばすべて分かる!!

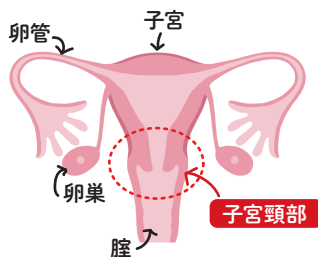
15歳~26歳(1997年度生まれ)のあなたに

HPVワクチン・キャッチアップ接種と子宮がん検診で子宮頸がんを予防しよう!

子宮頸がんってなに?

日本では、毎年約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3000人が亡くなっています。

子宮は女性の体の中にある赤ちゃんが育つ所を指し、この子宮の頸部にできたがんを**子宮頸がん**といいます。最近では、20~30歳代の女性に増加しています。予防方法として、HPVワクチン接種等がありますが、進行すると子宮の摘出などの治療をします。



HPV(ヒトパピローマウイルス)ってなに?

HPVは皮膚や粘膜にいるありふれたウイルスで、子宮頸がんやイボの原因になります。多くの方が主に性行為によって、このウイルスに感染する可能性があります。感染したら必ずがんになるわけではありません。なぜなら、自分の力でウイルスを排除できる場合があるからです。

性行為の経験がある
20歳以上の人は
2年に1回産婦人科で
がん検診を!



子宮頸がんの予防に有効なのは、

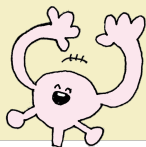
***ワクチン *検診**

高校1年生までの定期接種の時期を逃した女性のために「**キャッチアップ接種**」もありますよ!

Check! /

HPVワクチン キャッチアップ接種

定期接種の時期に接種を逃した
1997~2007年度生まれの女性は
2025年3月末まで
無料で
接種ができます!



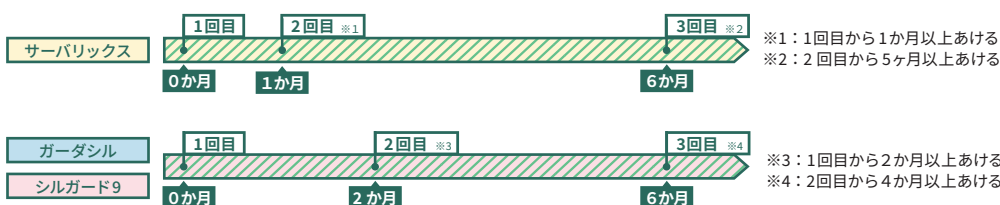
2価・4価・9価の違いってなに?

HPVワクチンには現在3種類が存在します。

	2価	4価	9価
名称	サーバリックス	ガーダシル	シルガード9
予防できるウイルスの型	16・18型	6・11・16・18型	6・11・16・18型 31・33・45・52・58型

(6・11型は尖圭コンジローマ)

接種スケジュール 15歳以上は3回接種します。



3回目まで無料で打ち終えるには
2024年9月までに
打ち始めよう!



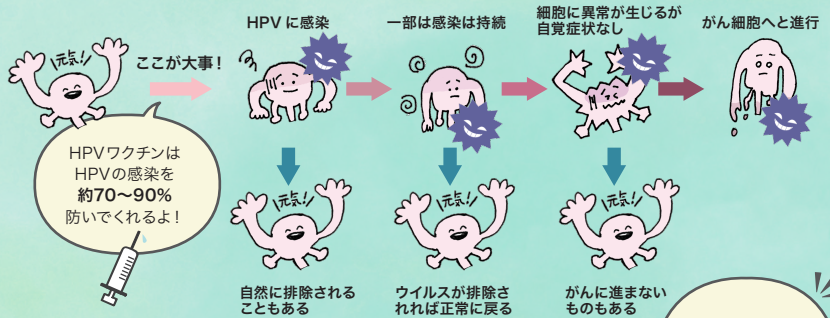
※14歳までに9価 HPV ワクチンを打ち始めた場合は2回接種(6ヶ月後)で完了です。

HPVワクチンについて

about HPV vaccine

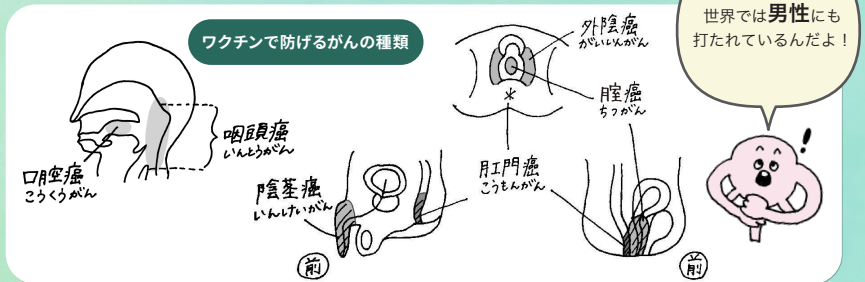
感染からがんになるまで

HPVは性行為などで感染します。
5～10年感染が続くと、がん細胞に進行することがあります。



HPVワクチンってなに?

様々ながんを防ぐことができるワクチンです。
半年かけて3回打ちます。
日本では、現在、小6から高1女子が定期接種(麻疹・風疹と同じ無料)です。



副反応について

HPVワクチンは注射なので接種したところの痛みや腫れが起こることがありますが、長く続くことは極めてまれです。接種した人の一部から様々な症状が報告されていますが、HPVワクチンとの関連は証明されていません(名古屋スタディ)。
WHO(世界保健機構)をはじめ、世界中で安全なワクチンだと認められており、トラブルに対応する診療体制も整えられています。

詳しくは厚労省サイトをご覧ください



【埼玉県在住者対象】

HPVワクチン接種に関する無料オンライン相談

埼玉県産婦人科医会では、HPV ワクチンや、ワクチン接種前後の不安や疑問についての相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。(症状のある方は受け付けておりません)

対象：埼玉県在住の方が対象となります。

費用：無料相談です。

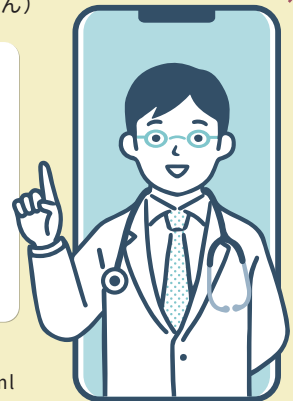
相談内容：① HPV ワクチン接種前の不安、疑問などの相談
② HPV ワクチン接種後の不安、疑問、定期検診などに関する相談の2つにわけて専門の産婦人科医師が相談を受け付けています。

利用方法：1 埼玉県産婦人科医会の特設ページ(右記 QR コード)で実施医療機関とスケジュールを確認してください。
2 オンライン診療アプリ「CLINICS」に登録し、実施医療機関にご予約ください。

埼玉県産婦人科医会ホームページ(オンライン相談について) <https://saitama-aog.jp/>
埼玉県ホームページ(HPV ワクチンについて) <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/sikyukeigan.html>
操作についてご不明点がある場合は、「CLINICS 患者さん相談窓口(0120-13-1540)」へお問い合わせください。

産婦人科医師が対応します

無料オンライン相談についての詳細はこちらから!



最後に...

HPVワクチンの接種及びそのキャッチアップ制度を知ってもらい、それらを選択肢にいらしてもらう事を目的としています。
一人でも多くの方が、自らの意思で選択する際の一助となれば幸いです。

みんなの未来のために!



詳しくは、自分の住んでいる自治体の情報を調べてみよう!

〇〇〇市 HPV ワクチン接種



<参考文献>

厚生労働省 ヒトパピロームウイルス感染症～子宮頸がん(子宮けいがん)とHPV ワクチン～ <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>